



医療法人社団晴気会
在宅療養支援診療所(二日町)
在宅療養支援有床診療所(浦佐)

しえん

2

Vol. 381
2024/2.15

ふみ
さん書

表紙写真:こども園どんど焼き
撮影地:こども園
撮影者:こども園職員



INDEX

- 2 ■ 食中毒/個別リハビリ対応について
- 3 ■ 初釜/獅子舞・新年会
- 4 ■ 漫画 黒岩卓夫一代記
- 5 ■ 新春オンライン初詣
- 6 ■ 自費利用スタート!/安心コラム
診療所からのお知らせ
- 7 ■ さくり温泉からのお知らせ
- 8 ■ ふみ/うちの利用者さん/編集後記

食中毒

1月末、今期最後の寒波による大雪も上がり、今日はよく晴れている。予報では当分まとまった降雪はなさそうだ。発熱外来は診られる人数が限られているが予約開始早々うまってしまふ。インフルエンザが多いが新型コロナウイルス感染も底堅くみられる。専門家によると第10波の流行が始まったと。定点観測では毎週増加中である。いわゆる感冒、風邪が多い。

発熱の有無は別にして「吐き戻し」「おなかのかぜ」といわれる感染性胃腸炎も毎日数人ずつみられる。ノロウイルス、ロタウイルス、その他の腸管系ウイルスによるもので二枚貝由来といわれるが調理器具の汚染、トイレでの接触からの感染に注意が必要だ。肉類の生食や加熱不足によるサルモネラ菌、病原性大腸菌による食中毒はもっとも

と思えるが、よく煮込んだカレー、煮込み料理での感染がウェルシュ菌によって起こる。この菌は100度に加熱しても外側の芽胞が熱を防ぎ生き残り、料理がさめてくる

と爆発的に増殖する。さめたカレーを放置して翌日温めても8〜12時間後に腹痛、下痢をきたす。通常この感染は軽症で1日で回復するとされる。カレーを残した場合は急速に冷却、食べる時も急速に熱するのがこの菌による食中毒にかららないコツである。日本人は生食を好む。生食は最も危険だ。生ガキによるA型急性肝炎（劇症）焼肉屋でのユッケ（生牛肉料理）による幼児2人死亡（病原性大腸菌O157）等々、もしかしたらと思いつながら食べるといい。



萌気園二日町診療所 院長
皆川 秀夫



個別リハビリ対応について

通所リハビリテーション施設である通所リハビリセンター浦佐では、利用時間内にリハビリ職員（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）が個別に関わる個別リハビリ対応を実施している。

当施設では、利用者さん一人ひとりに担当のリハビリ職員がつき、それぞれの目標に向かって必要な評価・プログラムを作成し実行する。週1〜2回の利用者さんが大半を占める中、利用日以外も自宅などで自主的に運動を行うこと（自主トレ）が目標達成への近道となる。個別リハビリ対応は基本的に月1回以上行うことになっているが、それぞれの利用者さんの必要性によって介入頻度が変化する。担当リハビリ職員がそれぞれ利用者さんに必要な自主トレメニューを提案し、担当リハビリ職員が不在のときは基本的に個別リハビリ対応を行わず、自主トレを中心に実施する。

施設によって対応方法が異なると思われるが、当施設ではこのような対応が最善と考

えている。『してもらいうりハ
ビリから自分でするりハビリ
へ』



巻機山山頂付近



通所リハビリセンター浦佐
主任 今井 大志



初釜

萌気会
各事業所



地蔵の湯



法人内で催された初釜の様子です。各施設ごとにお抹茶とお茶請けで今年最初のおもてなし。

コム・ソフィ
& ナース



すみれ草

獅子舞 1/1~1/3 新年会 1/25

看護小規模多機能居宅介護
コム・ソフィ&ナース

今年一年の健康を
祈願してカブっ!!



生鮪のほか、生魚が苦手な方には火を通したもの、硬めのものや海苔は切れ目や一口大、刻みなど皆さんのお好みに応じてご用意いたしました。大変喜ばれ、ほとんど残さず召し上がっていました。





信子姉と

信州美麻村
山村高地

山猿ランプ少年

ロシア侵略
逃げる日本開拓民



都市と田舎の健康
プロジェクト
「やまとぴあ」

60年
安保闘争

デモで異界の女
秩子と出会う

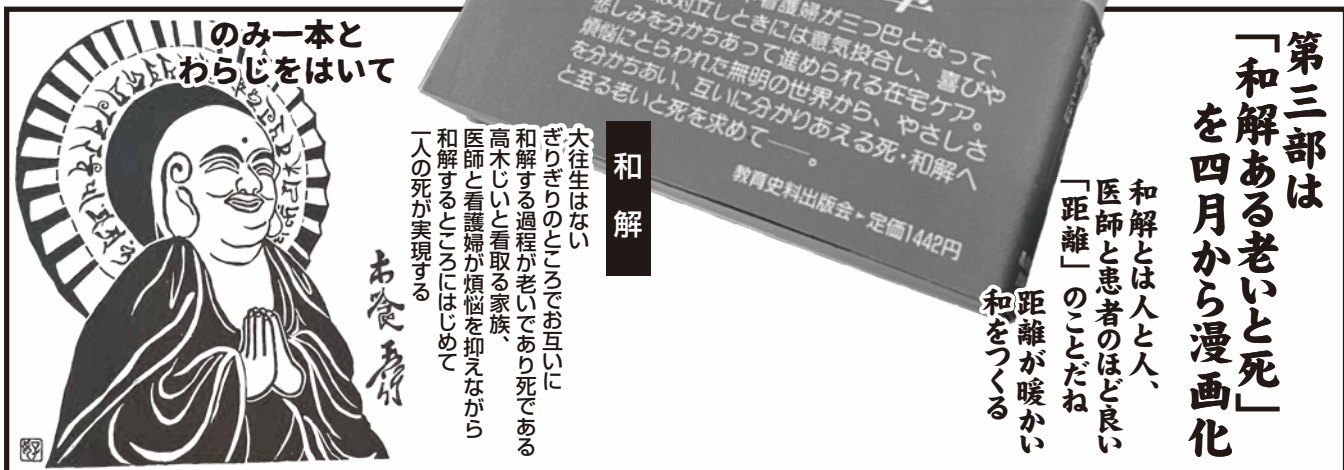
東大赤門
時計台



一本の聴診器と
標をはいて!

第三部

黒岩卓夫一代記
一部・二部 完



のみ一本と
わらじをはいて

お袋

和解

大往生はない
ぎりぎりのころでお互いに
和解する過程が老いであり死である
高木じいと看護婦が抑えながら
医師と看護婦が煩惱を抑えながら
和解するところにはじめて
一人の死が実現する

第三部は
「和解ある老いと死」
を四月から漫画化

和解とは人と人、
医師と患者のほど良い
「距離」のことだね
距離が暖かい
和をつくる

漫画黒岩卓夫一代記Ⅰ部Ⅱ部をご覧いただきましてありがとうございました。Ⅰ部、子ども時代から東大医学部まで、Ⅱ部では魚沼にやってきて、「ゆきぐに大和総合病院」をつくり、都市と田舎連携の健康づくり「やまとぴあ」までを紹介させていただきました。Ⅲ部は「大和病院」から「萌気会」でのドキュメンタリーの本「和解ある老いと死」を原本としてマンガ化する予定です。

新春オンライン初詣 ～増上寺と雅楽で迎える新年のしらべ～

生活を取り巻く環境がコロナ禍で大きく変化し、介護施設利用者などは自由に外出をすることが難しくなりました。

家族との面会制限も余儀なくされ、施設外との繋がりを感じたり、外に出て四季の移り変わりを感じる機会が減り、介護施設事業者にとっても、利用者へ提供できるレクリエーションには制限があり、レクリエーションコンテンツの工夫が課題になっていました。そのような中、オンライン初詣というWEBコンテンツに出会いました。DX、ICT化に苦手意識の強い事業所が多い中、4つの事業所から参加の申し出がありました。オンラインで現地と繋ぎ利用者は施設にいながら雅楽演奏や、ご祈祷の様子を映像で鑑賞し、レクリエーション介護士の資格を持つ案内人が司会進行を行い、投票機能を利用したクイズや、チャットでのコメント投稿などの視聴者参加型コーナーで、僧侶との双方向のコミュニケーションや、施設内でのコミュニケーションを働きかけることで、施設にいながら現地にいる気分を味わうことができました。

また、公益社団法人日本伝統俳句協会と連携して新年を詠う俳句を募集しており、ハイマートハイム・島田5名、すみれ草7名の利用者が挑戦しました。見事！！日本伝統俳句賞【特選】すみれ草/草子が選ばれました。その他の入選作品は、増上寺宝物展示室ホワイエに展示されます。

初詣に気軽にいける状況では無いなか、少しでも初詣気分を味わい、そして少しでもご利益があればと願います。



展示会場風景

■入選作品

【公益社団法人日本伝統俳句協会 田丸千穂 選】

特選 切ったときうずの巻き方初おせち
新年に感謝一筋今日も暮れゆく
年明けてたまには飲みたいアール
紅白見ゆつくり起きて孫にTEL

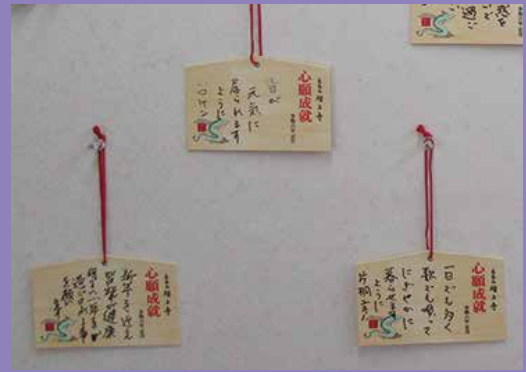
【増上寺 堀江利昌 選】

特選 老いの春安らぎは心にありぬ
初日の出四季ある暮しこの一歩
晴れ着きてケンケンならす羽子板を
目ざめるや空気透明年新た

【オンライン参拝案内人 近藤真紀子 選】

特選 孫たちと負けて大泣きかるた取り
初日の出世界の平和祈がうのみ
賀状きて子供にかえる友思う
山坂に行く初詣なお親し

萌気園老人ホームすみれ草	草子
萌気園老人ホームすみれ草	もえ子
萌気園老人ホームすみれ草	夢遊
萌気園老人ホームすみれ草	田無
ホームステーションらいふ草加	ひめこ
ホームステーションらいふ草加	紀子
ホームステーションらいふ草加	かみん
ホームステーションらいふ草加	花音
萌気園老人ホームすみれ草	すみれ
萌気園老人ホームすみれ草	すみれ子
萌気園老人ホームすみれ草	ババちゃん
萌気園浦佐料老人ホーム	あけみ
ハイマートハイム島田	青木和江
萌気園老人ホームすみれ草	コム助
ホームステーションらいふ草加	ますがたえい
	真姿映雅



利用者さん達から、お配りした絵馬に本年の抱負を書いていただきました。

自費利用スタート!

肩・腰・膝が痛い方 要介護認定を受けていない方

限定
10人

見学
OK

送迎あり
昼食あり

※送迎範囲は要相談

通所リハビリセンター浦佐

お問い合わせやご相談はこちらまで

TEL025-777-5550

〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐5363-1 浦佐診療所3F



「死」は誰が決めるのか?

安心コラム

あなたが死んだ時、その死の判断を誰にしてほしいですか。

医者ですか、看護師、介護士ですか、家族ですか、仲の良い友人ですか。

すぐ答えられますか。

私はこうした幾つかの質問というか、“問いかける”ことを最近の講話の中で行っています。さっと答える人は意外に少ないですね。

医者と答えるのが無難と考えて、“医者”と答えた人も、“まてよ”と考え直す人もいます。

私の答えは出しますが、皆さんどうですか。「自分が最も愛している人、大切にしている人」しか死の判断はできません。そう思いませんか。

逆に医者である私が、立ち会った家族、あるいは別の人から、「この人は死んだとは思いません」と言われると、それを医者だからといって押し切ることはできません。制度的にも家族が認めなければ死は成立しません。

皆様のご記憶にあるでしょうか。老母と息子の二人暮らしで、母親の死を認めず医師を在宅に呼びつけて、「私は母の死を認めません。もう一度蘇生して下さい」と言い、「申し訳ありません、お母さんはもう亡くなっています」と答えた医師を用意していた猟銃で殺してしまいましたね。(次回へ)



DR. T. KUROIWA

診療所からのお知らせ

萌気園浦佐診療所 大和地域定期バス時刻表

改定版 令和6年2月1日より

— 定期バス時刻表 変更のお知らせ —

- ・小出方面便を廃止しました。
- ・菟神方面便の時間を繰り上げました。
- ・小出方面の廃止に伴い、送迎の必要がある方は受診の前日までにご一報ください。

道路の状況により、時刻表どおりに到着できない場合があります。ご了承ください。

手を上げてくだされば、バス停でなくても停まります。

運行日は月曜日から金曜日までです。

(土・日・祝日は休み)

[診療時間] 午前8:30～12:00

[受付時間] 午前11:00まで



菟神方面	
萌気園浦佐診療所発	8:00
芹田	8:05
九日町	8:08
九日町八海神社	8:10
猫道ターミナル	8:12
今町消防小屋	8:14
17号今町	8:16
17号猫道入口バス停	8:17
名木沢十字路	8:20
JA菟神	8:22
担い手センター	8:24
さところ美容室下十字路	8:26
市野江センター	8:28
萌気園浦佐診療所着	8:33

さくり温泉からのお知らせ

「さくり温泉健康館」

地域の皆さまへ🌸日頃の感謝を込めてイベントのお知らせです！

さくり温泉 おひなさま

第13回 令和6年 3/17 (日)

10:00～14:00 券販売10:00～17:00まで

臨時バス
運行します

当日販売 入浴回数券

通常2,600円(税込)
(1シート6回分)



枚数制限なし

特別価格
2,000円!!

1シート

出し物

- ・おこわ
- ・とりから
- ・おいなりさん
- ・パン



入浴回数券の事前予約も受付中～

- ・前金にて承ります。
- ・3/16(土) 20:30まで受付中!
- ・引換えは3/18(月)～4月末まで回数券と交換致します。

*感染予防対策を講じた上で開催致します。
また、内容が変更する場合がございます。

さくり温泉健康館

南魚沼市宮1119 025-774-2802

ふみ



〈小規模多機能居宅介護「たもんの郷」ご家族 佐藤 英行様〉

うちの婆さんも、二年前までは畑に出掛けて野菜を作っていました。最後のほうはナスやキュウリも小振りになっていました。朝から畑に行き、夕方籠一杯の野菜を持ち帰る、それが日課で、唯一の趣味で、生きがいなんだと思っていました。

畳二枚分を歩くのに三十歩も必要になり、畑にも行かなくなると、これからこの人の生きがいは何になるのだろうかと思つたものでした。ひと頃の、はつらつとした動作はなりをひそめ、若手にべつたり、いかに心細うな、弱々しい姿が目につくようにもなりました。

長生きは幸せか。時々考える事があります。決して他人事ではない疑問が湧いて来ます。自分のやりたい事を選択する明確な意思もなく、それを実現する体力もなくなつた時、何に生きがいを見つけていくものなのでしょう。誰かから与えられなければならないものなのでしょうか。そついつつ時の老後の楽しみとは何でしょう。一つ考えられる事は、長生きがそのまま幸せなのではなくて、選択肢はないものの、幸せは、淡々と流れる日々の生活の中に見つけ出して、感じていくものなのかも知れないと言つ事です。家には可愛い孫やひ孫たちが居て、家族と食事ができて、暖かい布団に寝て、いつものように目覚める。毎日たもんの郷に通い、しゃべつて笑つて、時には怒つたり。今はそれこそが生活であり、趣味であり、本人言つところ仕事であり、つまり生きがいで、幸せな時間なのだろうと思つています。

行動範囲は狭くても、生活の中に幸せを感じ、喜びを見つけ、生きがいを見つけている。

そうしていると信じたい。

うちの利用者さん

お生まれは長松で、5人兄弟の長男として育ち、若い頃は土木の仕事をしていました。趣味は相撲の番組を見ることです。二十歳で結婚され、4人の子供に恵まれました。奥さんとは仲人の紹介で知り合ったそうです。

曼陀羅華を利用するようになってから沢山の知り合いができたので嬉しく思つているとのこと。曼陀羅華の午後のレクリエーションを楽しみにされています。

健康のために、食べものに気を付けたり3食しつ

萌気園二日町診療所「曼陀羅華」

かりと食べるように心掛けています。曼陀羅華でのリハビリで適度な運動も行っています。早寝早起きは苦手なようで、早寝遅起きなのだそうです。(笑)



南雲 貫一様

寄付のお願い

ご不要の未使用のフェイスタオルがありましたら、ご寄付をお願いいたします。
萌気会介護事業部 781-6680 担当：青木

編集後記

小規模多機能ホーム 「さくりの郷」
関口 那央紀

皆川先生のコラムで触れられている通りに冬は食中毒の季節です。十数年前に食中毒にかかったことがあります。夜の遅くに発症し、繰り返し繰り返し繰り返しトイレに駆け込んでいました。脱水にならないように少しずつ水分を補給しますが、あまり吸収される様子もなくすぐに出てくる始末…。幸い次の日には症状も治まり事なきを得ました。

大事なことはしっかり知識を得て予防し、美味しい栄養のある物を食べ、ぐっすりと休むことです。症状がひどいときは命に関わることもあるため、速やかな医療機関の受診が求められます。特に、ご高齢の方・小さなお子さん・妊娠中の方など、抵抗力が弱い方は注意が必要です。

今年は暖冬ですがもうちょっと冬は続きます。体調に気を付け過ぎていきましょ。